

社協ふじみ

第10号

〈発行〉
富士見地区社会福祉協議会
〈発行責任者〉
会長 菅野和明
富士見地区自治会連合会人口
(平成29年11月1日現在)

地番	人口数
南鴨宮1丁目	1,317
同 2丁目	2,312
同 3丁目	1,919
計	5,548

明けましておめでござんぐんぐんぐんぐん

今年も皆さまと共に、

明るく元気に活動してまいります



富士見地区社会福祉協議会が、 ”神奈川県社会福祉協議会長賞”を受賞しました

新年早々明るいニュースです。下府中地区社協から独立して、わずか四年余で、私たちの活動が評価され、昨年十一月八日、表彰されました。

【表彰理由】

富士見地区社会福祉協議会は、平成二十五年に下府中地区から独立し、富士見・南鴨宮地区として活動することにより、身近ないろいろな課題を、行政と共にキメ細かく取り組みました。また、社協・連合自治会・民児協の三者が一体となり円滑に運営され、更には各種団体協議会が、それぞれ情報交換、連携を図りながら活動をバックアップしており、他の地区の模範である。との高い評価を受けました。



ふれあいサロン かるがも第3 (火) 13:30~15:30

【特徴的な活動】

◆ふれあいサロン
地域の人たちの楽しい集りで、誰でも気軽に参加して交流しています。

内容は、健康体操から始まり、ハーモニカ演奏・大正琴、また健康・オレオレ詐欺の話、南京玉すだれや簡単な木工細工の工作教室など、お茶を飲みながら皆でおしゃべりしたり、一緒に歌って楽しんでいきます。



夏休み親子工作教室 風力発電機ひまわり制作



子ども向けゲーム機遊び

◆世代間交流事業の開催

夏祭り、富士見フェスタなど催し会に、エアホッケー・サッカーゲーム・ミニ卓球など出展し、子供たちが楽しんでいます。

また、「夏休み親子工作教室」を実施し、親子が協力して物を作り上げる喜びを感じながら、親睦を図っています。また、十二月には、「餅つき大会」を開催し、子どもからお年寄りまで世代間が交流し、一緒に餅つきを楽しんでいます。

富士見地区「地域コミュニティ組織」の設立

富士見地区各種団体連絡協議会

今、私たちは、人口の減少、少子高齢化、絆の弱まりなど様々な問題を抱えています。

小田原市は、この状況を踏まえ、市内二十六の全地区に「地域コミュニティ組織」の設立に向け取り組んでいます。その趣旨は、地域の問題を皆んなで洗い出し、それを共有し、皆んなで解決に向け取り組み、自分たちで「まちづくり」をして行こうとするものです。

昨年十月十二日、「かるがも」で、各種団体の会長・役員など五十名が出席、加藤市長をお招きし、「市民と市長との地域活動懇談会」を開催しました。そして、平成二十八年度に改訂された「富士見地区地域別計画（富士見の目指す姿）」を推進するため、地域コミュニティ組織のうち、次の部会を設立しました。

◆防犯・防災部会

部会長 千葉三区自治会長

◆福祉・健康部会

部会長 菅野社協会長

これから、各種団体はどちらかの部会に入り、富士見地区のまちづくりに取り組んでいきます。ご支援、ご協力をお願いします。



三世代交流餅つき大会



ポイ捨て防止キャンペーン



地域コミュニティ設立総会

(富士見地区のキャッチフレーズ) …ずうっと住みたい自然豊かなまち…

民生委員・児童委員の 新任・退任のお知らせ

◆南鴨宮三区は増員により昨年八月一日付で、委嘱されました。南鴨宮三区の一(新任)高野理美 ◆十二月一日付で、委嘱されました。

南鴨宮二区の一(新任)早野守夫 宜しくお願いいたします。
・柏木弘子さんが、退任されました。長い間ご苦勞様でした。

共同募金

富士見地区社会福祉協議会

十月一日、赤い羽根街頭募金を、駅南口とヨークマート鴨宮店前で行いました。

社協、自治会、民生委員・児童委員、ボランティア会、長寿会など皆さんの奉仕活動で、三万二千円集まりました。

募金は、私たちの地域の福祉に使われます。御協力ありがとうございました。



ご協力ありがとうございました

地域と共に育つ富士見小学校

校長 尾崎 行 広

富士見小学校の学校教育目標は「夢をもって学び、共に育つ学校」です。共に育つとは、児童が家族や地域と共に育つ学校ということであり、地域と共に教育を進める学校として位置づけています。

この学校目標を受け、児童が人との関わりを大切にしながら自分を見つめ成長できるように地域で働いている方を講師として学校にお招きし、講演やインタビューを通して、生き方を学んでいます。

また、励みタイムでの丸付けボランティア、クラブ活動での講師や指導補助、校外学習での引率補助など、多くの地域の方々に、学校に、学校教育に、携わっていただいています。



励みタイム、スクールボランティア



登下校、見守り活動



富士見フェスタ

人数としては、年間延べ五百人以上の方がスクールボランティアアコordeイナーを通して活動していただいています。これは、児童数に匹敵するもので、交通指導や朝のあいさつ運動を含めると、千五百人以上となり、児童数の三倍以上となります。これからも、富士見小学校にご協力いただきますと共に、本校としても地域の中の学校として取り組んで行こうと、考えています。よろしくお願ひします。

小田原市シルバースポーツ大会で優勝

富士見地区連合長寿会

十月二十六日、酒匂川スポーツ広場で、市内二十六地区が参加して行われました。

昨年の四位からなんと優勝してしまいました。二位となった下曾我地区と同点でしたが、種目別で一位の数が多く、富士見が優勝しました。

これも選手みんなの頑張りや団結、それに地域の皆さまのご支援のおかげと感謝しています。

今後も精進に努め、V2を目指し、明るく楽しく元気なシルバライフを満喫していきます。



栄えある優勝！おめでとう



小田原市いっせい防災訓練の実施

富士見地区自治会連合会

十月二十一日、大規模地震により、大被害が発生したものと想定し、市内の各小学校で一斉に、防災訓練を実施しました

緊急速報メール

午前八時、市内にいる人の携帯電話・スマートフォンに警告音と共にメールが着信しました。



富士見小での訓練

広域避難所訓練

午前九時、各自治会指定の一時避難所に集合し、富士見小学校に避難訓練を行いました。

小学校では、酒匂地区を含めて三百三十五名が参加、当日は雨のため、室内運動場で三班に分かれて、訓練を実施しました。

- ① 救護清掃訓練
- ② 簡易トイレの設置
- ③ 給食給水訓練
- ④ 給水の備えなどの話
- ⑤ 救命訓練

三角布を用いた訓練

「南鴨宮にある施設を訪ねてありんこホームふじみ」

理事長 高橋直美



ありんこホームふじみ

昨年四月より、駅南口、小田原第一信用組合の向かい側に、「ありんこホームふじみ」を開設しました。

ありんこホームは、障がいを持っていらっしゃる方が地域社会の中で、その人らしく役割を持ち幸せになってほしい、と願い活動してきました。

五月から地域の人たちが心が通じ合うふれあいサロンとして「ありんこ」を開店しました。

現在、コーヒーやキーマカレーなどを提供しております。皆さまお気軽にお立ちよりいただき、ありんこの仲間達とも触れ合ってくださいれば幸いです。

特定非営利活動法人 小田原虹の会

小田原市南鴨宮三十一六一〇九
〇四六五―四六一六一〇九

長寿を祝して、敬老会

富士見地区自治会連合会

多年にわたり社会に尽くしてこられた方々を敬愛し、長寿を祝う敬老会が「かるがも」で開催されました。(対象者は七十六才以上の方です)

◆一・二・五区自治会

九月十七日、出席者七十九名

◆三・四区自治会

九月十八日、出席者六十六名

両敬老会とも、式典に続き、懇親会があり、子ども会から手紙とプレゼントなど、和やかに楽しいひと時を過ごしました。



なごやかに、楽しい敬老会

編集後記

私たちふじみ(南鴨宮)は、心の通い合う住みやすいまちを目指しています。本年も明るく楽しく元気に、皆さまにとって素晴らしい年でありますようお祈りします。